

4 お手入れ

通常のお手入れ

柔らかい布で乾拭きしてください。

ひどく汚れた場合

中性洗剤を薄めた液を柔らかい布に浸し、よく絞って拭き取り、その後乾いた柔らかい布で十分に乾拭きしてください。

- ⊘ ベンジン、シンナー、アルコール類、化学ぞうきんは使わないでください。表面の変色などの原因になります。
- ⚠ 研磨仕上げ品は、材料特性により経年変化で表面の質感が変わります。



5 故障かな?と思ったら

不具合	原因	処置
テーブルがガタつく	ビス、ボルトが緩んでいる。	ビス、ボルトを締めなおしてください。
	アジャスターが浮いている。	アジャスターを調節してください。

⚠ 以上の処置をしても直らない場合は、お買求め先の弊社担当者、またはイトーキお客様相談センターまでご連絡をお願いいたします。

6 品質表示

項目	機種		角型		角型 (角アールタイプ)		両アール型		ポート型		テレビ会議型		円型	
	幅	奥行	幅	奥行	幅	奥行	幅	奥行	幅	奥行	幅	奥行	幅	奥行
寸法 (単位:mm)	1800	900	2100	1200	2400	1500	3200	1500	2400	3200	1800	2400	3600	1200
	3600	900	4000	1200	4800	1500	5600	1500	4800	5600	3600	3600	4800	1500
高さ	720													
構造材	合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン樹脂) + ABS樹脂 及び 人工突板化粧繊維板 + ポリウレタン塗装													
配線ダクト	金属<鋼>													
脚	金属<アルミ>													
アジャスター	ポリプロピレン + 金属<鋼>													
表面仕上げ	アクリル樹脂塗装/研磨仕上げ													

「家庭用品品質表示法」にもとづく表示

人も生き生き、地球も生き生き—新ユーデコスタイル

新 Ud & Eco style

保証の明細

この度はイトーキ製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体添付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買求め先の販売店へご連絡ください。転居されたり、贈り物でいただいた物の修理等でお困りの場合には右記イトーキお客様相談センターへご相談ください。

■保証項目

- 保証期間は、「社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)」のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

年	対象	内容
1年	外表・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、レザー・クローズの摩耗
2年	機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構などの故障
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損

※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

- 保証期間経過後の修理については、有償とさせていただきます。(修理によって機能の維持ができる場合のみ)

■保証書の発行

別途、保証書をご入用の場合は、お買求め先の販売店に、別途保証書を発行して欲しい旨をお申し出ください。お買い上げ日は保証書に記載します。

■保証対象外の場合

- 火災・天災による故障の場合。
- 改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障の場合。

■部品の保有期間について

- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間で。※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■取扱説明書を紛失した場合

下記イトーキお客様相談センター、またはお買求め先の販売店にお申しつけください。

■製品と修理 (修理の範囲・修理に必要な期間) に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎0120-164177 <http://www.itoki.jp/>

■製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はお相談ください。

ITOKI

取扱説明書

保証の明細付

この度はイトーキ製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

1 ⚠安全上の注意事項

このマークは禁止行為を表します。

⚠警告 本体の上に乗ったり腰かけないでください。転倒してけがをすることがあります。

⚠警告 ストープなどの熱器具から離して使ってください。本体が過熱してやけどをしたり、火事になることがあります。

⚠警告 デスクコンセントをお使いになる場合は、コンセントに水、異物、ゴミが入らないようにしてください。電気ショートによって発火することがあります。

⚠注意 耐荷重以上の物を載せないでください。物の落下や製品の変形によりけがをすることがあります。

■天板一枚当たりの耐荷重100kg (天板の全体面に等しく乗せた場合)

⚠注意 ビスやボルトが緩んだままで使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。

⚠注意 改造しないでください。本体が破損してけがをすることがあります。

⚠注意 居室の換気をせずに使わないでください。シックハウス症の原因になることがあります。

必要換気量の求め方
必要換気量 (m³/h) = 20 × 居室の床面積 (m²) / 1人当りの占有面積 (m²)

【建築基準法に基づく方法
オフィス内における換気量算出の一例です。】
(注1) 上式の「20」は20 (m³/h・人) の意味ですが、この根拠は成人男子が静かに座っているときのCO₂排出量に基づいた必要換気量です。
(注2) 居室では1人当りの占有面積が10 (m²) を超える場合は、10 (m²) とします。

⚠注意 連結天板のテーブルのレイアウト変更時も移動・据付けや、解体・組立はご自分でなさらず、お買求め先の弊社担当者にお申し付けください。けがや故障の原因になることがあります。

⚠注意 脚の真下に体の一部を入れないでください。脚と床の間に体をはさむ恐れがあります。

注意の種類の規定: 社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) による次のような危険性の規定に基づいています。

- ⚠警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。
- ⚠注意 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

2 各部の名称と機能

■単体天板タイプ

角型

角型 (角アールタイプ)

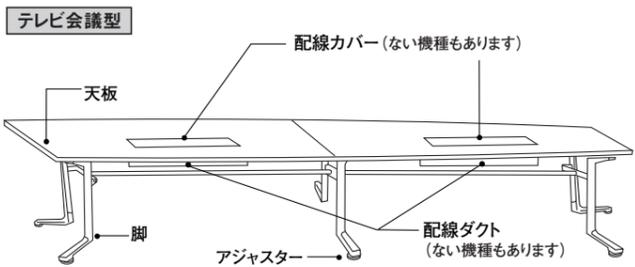
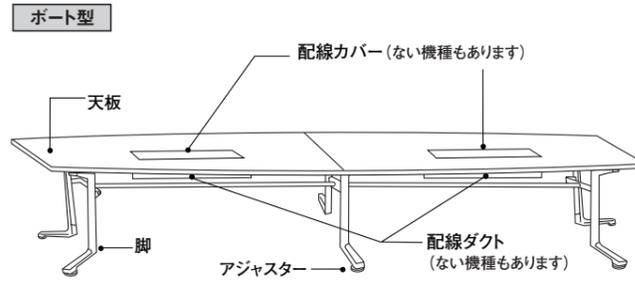
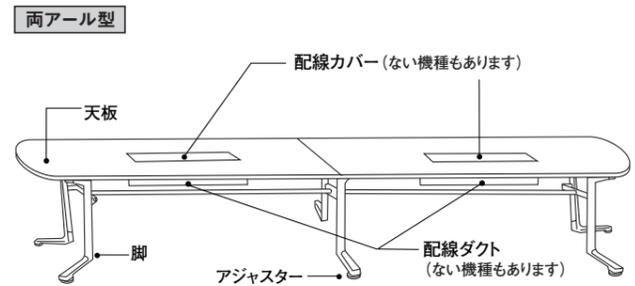
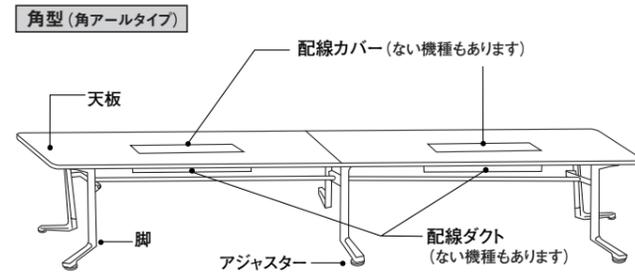
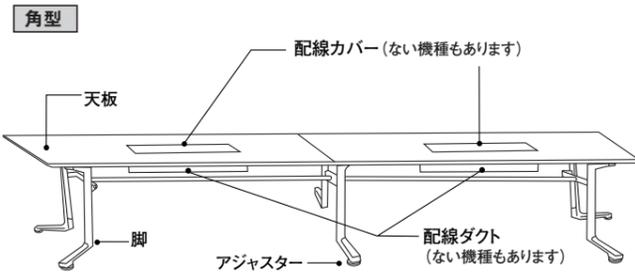
両アール型

ポート型

テレビ会議型

円型

■連結天板タイプ



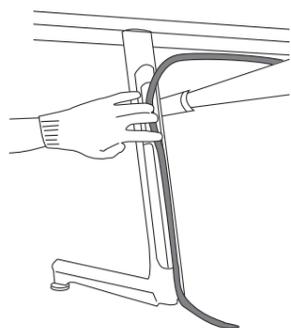
配線機能

△注意 脚部配線カバーの爪に、無理な力を加えたり、乱暴に扱ったりしないでください。破損の恐れがあります。

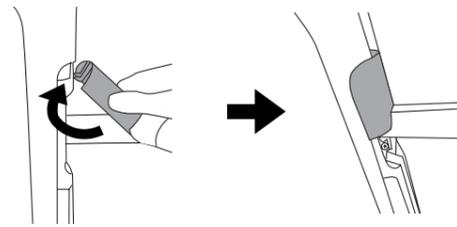
■脚部立上げ配線

●取付け方

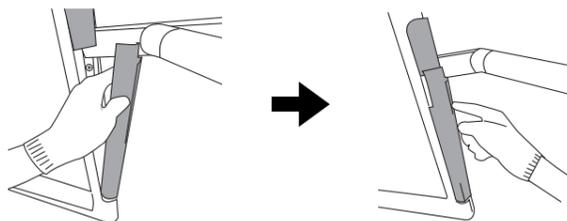
①使用する配線コードを、脚内側の溝に押し込んでください。



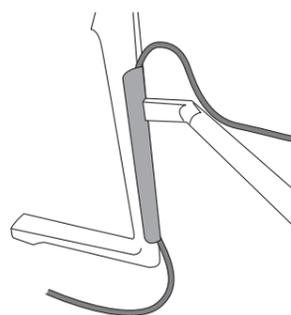
②上カバー上部の爪を、脚の形に合わせて引っ掛けたうえで、全体を押し込んでください。



③下カバー下部の爪を、脚の形に合わせて引っ掛けたうえで下カバー上部の爪がかかるまで押し込んでください。

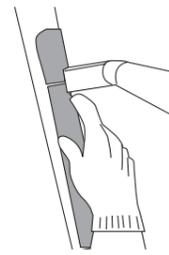


④取り付け完了です。配線ダクトに配線本体を乗せてご使用ください。

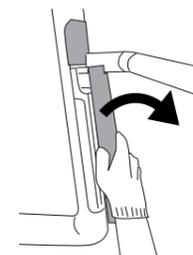


●取外し方

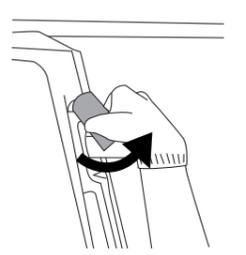
①下カバー上部の爪を押さえながら、ゆっくり引っ張ってください。



②下カバーを少し上に持ち上げながら、全体を後方に引きとってください。



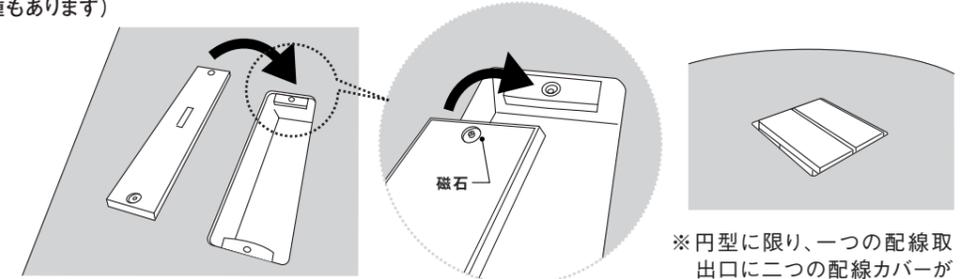
③上カバーを、回転させながら抜きとってください。



■天板配線カバー(ない機種もあります)

●取付け方

配線カバーの磁石を、配線カバー受けの中央に合うようにゆっくりと置いてください。



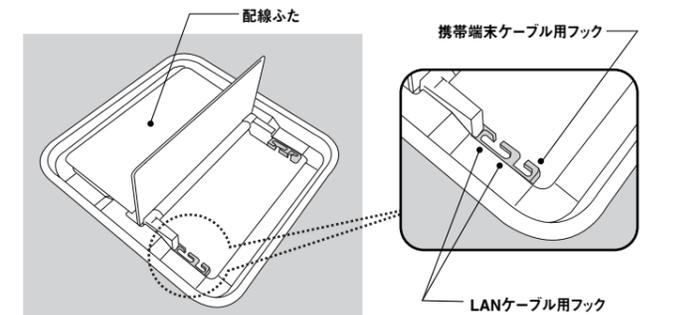
※円型に限り、一つの配線取出口に二つの配線カバーがあります。

△注意 配線カバーの短辺には指をかけないでください。指をはさんで怪我をする恐れがあります。

■配線ユニット(ない機種もあります)

配線ふたの開閉時には、ふたの外側に指をかけてゆっくりと開閉してください。配線ユニットの4隅のフックに配線ケーブルをかけて使用できます。

- ❶ 配線ふたの内側には指を入れしないでください。指をはさんで怪我をする恐れがあります。
- ❷ 配線ふたの可動範囲以上に無理な力を加えるのはやめてください。破損の原因となります。



3 △使用上の注意事項

⊖ このマークは禁止行為を表わします。❶ このマークの行為の指示を表わします。

- ⊖ 直射日光の当たるところでのご使用は避けてください。また、熱器具の付近、極端に寒い場所、多湿な場所でのご使用は避けてください。変色・変形の原因になります。
- ⊖ レイアウト変更時の移動・据付けは、ご自分でなさらず、お買い求め先の販売店にお申し付けください。(有償)
- ⊖ 加熱したナベ、ヤカン等を直接テーブルの上へ置かないでください。変色、変形の原因となります。
- ⊖ 荷重は1ヶ所に集中させないようにして載せてください。
- ❶ 天板上に水などをこぼしたときは、速やかに拭きとってください。変色、変形の原因となります。
- ❶ 天板上に薬品などをこぼしたときは、速やかに拭きとってください。変色、変形の原因となります。
- ❶ ビス、ボルトなどのゆるみが生じた場合、必ず締めなおしてご使用ください。
- ❶ 傾斜した床面で使わないでください。転倒、破損の原因になります。

積載物に重量制限があります。

⊖ 天板には、耐荷重以上のものを載せないでください。本体の転倒や変形の原因になります。

■天板の耐荷重(天板の全体面に等しく載せた場合)

❶ 荷重は一カ所に集中させないようにして載せてください。

天板	100kgまで
----	---------

突板天板をご使用の場合は次のことにご注意ください。

- ❶ 突板天板は表面に天然木を使用しておりますので、製品ごとに木目、色合いに個体差が生じます。ご理解のうえ、あらかじめご了承ください。
- ❶ 熱い茶碗やカップを直接置かないでください。白っぽく変色し、跡が残る場合がありますので、茶たくなどを用いるようにしてください。
- ❶ うすい紙にボールペンやシャープペンシルなどの硬いもので筆記すると、天板表面に跡が残る場合がありますのでご注意ください。
- ❶ 金属や陶磁器など底が硬いものやざらついたものを直接置いたり引きずりますと、天板表面に傷がつく場合がありますのでご注意ください。

【社団法人 日本オフィス家具協会 (JOIFA) からのお知らせとお願い】

「健やかな空気質の確保を目指して換気励行のお願い」

ここに述べる注意事項は、使用者の健康阻害を防ぐため、極めて重要です。購入以後のご注意事項ですから、使用者の皆様には是非お守りいただくよう宜しくお願い申し上げます。

1. 製品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通風を十分に行うよう心掛けて下さい。室内の換気が十分に行われずと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

2. 温度や湿度の変化による換気の励行

室内が著しく高温多湿となる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行って下さい。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

(上は、JOIFA:「VOC対策ガイドライン」より抜粋。参考資料として国土交通省住宅局パンフレット「快適で健康な住宅で暮らすために」)